

# 大人の休日 倶楽部 Club 2015年10月号



大人の肖像 / 女優  
吉永小百合

特集 / 青森県・岩手県  
“みちのく潮風トレイル”  
を歩く







中之条町 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」

☎0279-75-1922

☒JR吾妻線「中之条駅」より徒歩約15分

開9:00~17:00 ※入館は16:30まで

休木曜(祝日の場合は開館)

祝日の翌日(土・日曜を除く)、年末年始

開200円



3 岩櫃城跡から出土した鎧矢(奈良長寿氏所蔵・「ミュゼ」寄託)、古刀(山口崇彦氏所蔵・「ミュゼ」寄託)、弾丸(「ミュゼ」所蔵)。戦乱の世を物語る  
4 六連銭の家紋入り肩衣を着た木坐像。(飯塚正治氏所蔵・「ミュゼ」寄託)

### 中之条町 「ミュゼ」 歴史と民俗の博物館

や橋梁を修復し、宿や湯守を配置するなど復興に尽力したという。国指定の重要文化財「日向見薬師堂」は、慶長3(1598)年、四万温泉発祥の地といわれる日向見に藤原家貞により建立された小さな堂。棟札には「沼田城主・真田信幸の武運長久を祈願しての事」と記されている。病を治すために温泉を訪れる湯治客からは「湯前薬師」として、今も親しまれている。最初に湧き出したという伝説の「御夢想の湯」は、堂の脇で今も共同浴場として多くの人に利用されている。



### 日向見薬師堂

かやぶき屋根の薬師堂。唐和折衷の室町時代の建築様式を残す

日向見薬師堂

☎0279-64-2321(四万温泉協会)

☒JR吾妻線「中之条駅」より車で約30分 開見学自由

### 信之ゆかりの湯を訪ねる 四万温泉 積善館

元禄7(1694)年創業の「積善館」は、宮崎駿監督「千と千尋の神隠し」の舞台のモデルともいわれる四万温泉の老舗旅館。昔ながらの湯治場を思わせる「本館」、技巧を凝らした桃山様式の「山荘」、松林の中に贅を凝らした「佳松亭」の3つの建物はそれぞれ異なる和の情緒を感じさせる。浪漫漂う湯屋もまた魅力的。無色透明な美肌の湯は胃腸にもよく、飲泉も可能。



5 大正ロマネスクを用いた当時の姿を残す「元禄の湯」

6 積善館のシンボル、日本最古の湯宿建築といわれる「本館」

四万温泉 積善館

☎0279-64-2101

☒JR吾妻線「中之条駅」より車で約30分

開日帰りプラン1,200円

(日帰り入浴+休憩)



## 六連銭、 栄光の旗印

中之条町 NAKANOJOMACHI

吾妻郡の経済・政治・文化・交通の中心地である中之条町は、四万温泉をはじめとする武田氏の隠れ湯を多く抱える町。ロマンをそそる真田忍者に関するさまざまな資料や遺物も多く残る。

### 南

北朝時代に創建された「林昌寺」は、戦国時代に沼田城代であった真田幸隆の弟、矢沢頼綱によって再建され、以降は真田氏の保護のもとでその勢力を伸ばした寺院。その縁から真田家家紋「六連銭」を使うことが許され、本堂屋根の正面や鬼瓦、手水鉢など各所にその紋を見ることが出来る。本堂の天井画、山門、鐘楼、しだれ桜の巨大古木なども見どころ。「中之条町歴史と民俗の博物館ミュゼ」は、中之条町の古代から現代までの歴史・民俗資料約6000点を展示公開する博物館。本館2階の戦国時代コーナーでは、二転三転

した戦国大名による支配の歴史を、無数の山城が連なる吾妻川・四万川沿いの地図や、真田、武田、北条の遺物などとともに、詳細に解説。鉄菱、鎖鎌など、真田忍者の武具などの遺品も興味深い。県指定の重要文化財である旧吾妻第三小学校の校舎をそのまま利用した建物は、郷愁漂う木造教室など趣がある。正面玄関バルコニー下の欄間の精緻な龍の透かし彫りも見事だ。永延3(989)年、山の神霊により「四万の病を治す霊泉」として授けられたという伝説を持つ四万温泉。長い戦乱の世で荒れ果てたというが、真田昌幸がこの地に道路

1 本堂屋根には正面のほか、鬼瓦にも六連銭が  
2 六連銭を探しながら、静かな時を過ごすのも一興



### 林昌寺



林昌寺

☎0279-75-2064

☒JR吾妻線「中之条駅」

より徒歩約8分

開境内自由